

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 2 東京国道管内渋滞対策検討業務
業 務 概 要	本業務は、首都圏ボトルネック協議会において特定された東京都内の主要渋滞箇所を改善するため、交通状況を把握し、渋滞要因と対策や道路整備に伴う効果を検討・分析し、有識者委員会を実施するとともに、効果発現が可能な対策について検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 東京国道事務所長 福本 充 東京都千代田区九段南1-2-1
契 約 年 月 日	令和2年4月23日
契 約 業 者 名	R 2 東京国道管内渋滞対策検討業務 計量計画研究所・社会システム設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区市谷本村町 2 番 9 号
契 約 金 額	¥29,986,000
予 定 価 格	¥29,997,000
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、業務経験、知識、専門技術力などを含めた技術提案を求め、簡易公募型プロポーザルに準じた方式（総合評価型）により、選定を行った。 R 2 東京国道管内渋滞対策検討業務 計量計画研究所・社会システム設計共同体は、技術提案書を踏まえ、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	東京国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和2年4月24日
履 行 期 間 (至)	令和3年2月26日
備 考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。